福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日 令和4年8月1日(月)
- 2 確認箇所 H9タンクエリア、H9西タンクエリア
- 3 確認項目 H9及びH9西タンクエリアの現況

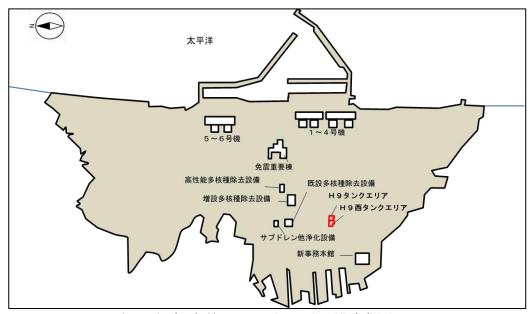
4 確認結果の概要

フランジ型タンクの解体工事が進められていたH9及びH9西タンクエリアの現況を確認した。(図1)(前回確認日:令和3年7月2日)

- ・H9タンクエリア及びH9西タンクエリアに設置されていたフランジ型タンク12基(H9タンクエリア5基、H9西タンクエリア7基)は全て解体されており、エリアの北東側(H9タンクエリア解体跡地)は地面に敷鉄板が敷かれ、重機や車両の駐車場として利用されていた。(写真1)
- ・エリアの南東側は、単管バリケードで区画されたコンクリート構造物の破砕作業ヤードになっており、付近には発電機、消火器及び散水用機材が置かれていた。なお、現地確認時には破砕作業は行われていなかった。

(写真2)

・エリアの西側 (H9西タンクエリア解体跡地) は、コンクリート基礎撤去 跡が空地になっていた。(写真3)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1) エリア北東側の状況① (北東側から撮影)



(写真1-2) エリア北東側の状況② (北側から撮影)



(写真 2 - 1) コンクリート構造物破砕作業ヤード の状況① (北東側から撮影)



(写真2-2) コンクリート構造物破砕作業ヤード の状況②



(写真3) エリア西側の状況 (北東側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認 本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。